

2025年度 おそうじ活動 中間発表

2025.10.13

【林委員長講評】

皆さんお疲れ様です。発表お疲れさまでした。

今回も活動してもらいましたが、時間経過や担当者の変更によって元通りになっていては意味がありません。対策をして終わりではなく、決めごとを永久に守るための仕組みを作って活動を完了させてほしいです。また、運用してみて思っていたのと違う、もっといいやり方があるだろうという場合も出てくると思います。その場合は、よりやりやすいほうにアップデートしてってください。仕組みがしっかりしていれば同じようなことは起きないと思うのでその辺はしっかりと対策お願いします。

なぜなぜ分析は行うことで真の原因を見つけることができ、それに対して効果的な解決を行うことで皆さんの問題解決能力を高め、職場全体のレベルを上げることができる活動だと思っています。おそうじ活動を通して、皆さんが考える力を身につけていければと思います。

最後に、間違えないでほしいのがなぜなぜ分析は人の責任追及ではなく再発防止と仕組みの改善なので、そのあたりをしっかりと理解して全員参加でなぜなぜ分析を進めて全員のレベルを上げていけるようにしましょう。

【社長講評】

皆さんお疲れさまでした。きちんと準備をしてくれた人たち、本当によく頑張ったと思います。

今回、私は一部を除いて工場内全箇所見て回りましたが、本当によくやってくれたと思います。いつもと違ったのは、特に現場系の人たちです。たくさんの人たちが活動に関わっていました。今回は本当にみんなで頑張ったんだと、どこの部署からも伝わってきました。安全に関する考え方も皆さん本当にしっかり持たれていて、自分たちの職場を良くしようという思いが本当に感じられたので、そこの所は良かったと思います。ますます職場がきれいになって、職場が安全になっていくと、製品の品質も上がっていきますし、我々の実力も上がっていきます。

今回は中間なので下期に向けてしっかりとやっていってほしいと思います。これまでおそうじは2時間みんなで一斉にやって、どうしてもそれができない部署は日にちや時間をずらすという方法でしたが、皆さんで時間をとって活動するのを大事にしていきたいです。上期の活動おつかれさまでした。

【会長講評】

皆さん本当にありがとうございました。最近、大きく潮目が変わってきていると感じています。それは何かというと人の流れです。この週末あたりからたくさんの方がこのマツバラに、会社見学会に来てくれることになっています。特に鋳物業界の人たちがたくさんいらっしゃいます。大手の皆様もたくさん見にこられます。これからの全体的な日本経済の流れを見たとき、当社に対する期待というか、うちに依頼をしないといけない状況がたくさん出てくるタイミングになってきているんだろうなと思います。ただ、それは偶然ではなく、会社の持つエネルギー感といいますか、場の空気といいますか、これが大きく変わったんだろうと感じ取れる気がします。それが今回の発表の中で一番感じたところです。

何が大きく変わったのかというと、今まで当たり前前に景色化していたものをしっかり処分したことです。これがものすごく場の空気を上げてくことなんです。悪い空気というのは時間とともに堆積していくということです。不要な物というのはなぜか、景色化しながらそこにずっとあり続けることで場の空気を本当に悪くするんです。だから今回、なぜなぜ分析を使ってそれを撤去できたことがものすごくよかったことだと思います。

でも最後に一つお願いしたいのが、不用品を見つけ出して捨てることは大事でも、なぜその不用品ができたのかは捨てる瞬間の時に考えてほしいということです。なぜかということ、その不用品は元はコストをかけて手に入れたものだったわけです。それがどうして不用品なってしまったのかは、一度考えた上で捨ててほしいなと思います。

【小早先生講評】

ごきげんよう

今日の皆さんの発表ですが、これだけ緻密にきちんと細かいところまで課題を見つけて手を入れているというのはすごいなと思います。私も全国いろいろなところをお手伝いしていますが、皆さんのように緻密に活動しているところはないです。

今回、私は皆さんの発表だけで点数を付けました。残念なのが、ほぼ皆さん満点なのに、時間を大幅にオーバーして点数が低くなってしまった部署があったところです。その辺は意識すれば直せることだと思うので次回から改善していただければと思います。

皆さんが進んでいる方向は間違っていないので引き続きしっかりと活動に取り組んでもらいたいなと思います。